

儲かる！新しい旅のありかた！

令和4年7月6日（水）午前の部 10時00分～12時00分 / 午後の部 13時00分～16時30分

【会場】別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）国際会議室

代表取締役社長
有限会社なにわ旅館（なにわ一水）

勝谷有史氏



代表取締役会長
和多屋別荘

小原健史氏



演題

「できることから始める商売としてのユニバーサルツーリズム」
—お客様も従業員も笑顔に—

演題

バリアフリーやユニバーサルな観光は地域や事業を活性化する！
—どのような状態のゲストも受け入れられる観光地づくり—



なにわ一水では、2006年より旅館のバリアフリー化を推進。2016年2階フロアを改修し、全国屈指の広さ、質を誇る露天風呂付きバリアフリールームをオープンした。建物・設備などのハードだけでなく、スタッフのおもてなし研修などのソフト面の強化も実施している。2020年、ユニバーサルデザインの国際表彰である「IAUD 国際デザイン賞2020」において金賞を受賞。昨年12月、「感染症対策」・「高付加価値」・「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」を改装のテーマにリニューアルオープン。



佐賀嬉野バリアフリースターセンターは、バリアフリーやユニバーサルデザインの街づくりは、観光地の振興策になると確信された小原会長が、2007年、伊勢志摩バリアフリースターセンターを視察したことが発端である。その後、嬉野温泉や近郊ホテル、公共施設のUD調査啓発活動、障がい者交流のスポーツや文化活動も実施。高齢者や障がい者のニーズにマッチした宿泊案内や入浴介助を提供。特に「入浴介助」が評価され、2014年度の国土交通大臣賞を受賞。

午前の部

午後の部

10:00-10:15 開会挨拶
10:15-11:45 講演会 I 勝谷有史氏
11:45-12:00 質疑応答

12:00-13:00 休憩

13:00-14:30 講演会 II 小原健史氏
14:30-14:45 質疑応答
14:45-15:00 休憩
15:00-16:15 パネルディスカッション
16:15-16:25 質疑応答
16:25-16:30 閉会挨拶/終了

本フォーラムは、オンライン・オフラインの2つ参加方法から選択できます。お申し込みの際にお伝えください。

会場参加

先着 80 名



※新型コロナウイルス感染症対策として、当日、会場にてマスクの着用、入口にて消毒をお願いします。又、来場の際、検温を実施し、37.0℃以上の発熱があった場合、大変、申し訳ございませんが、入場をご遠慮いただく事もございます。尚、新型コロナウイルスの感染が拡大した際は全てオンラインでの実施となる可能性もあります。

主催 別府・大分バリアフリースターセンター / 別府市

募集期間 令和4年5月10日（火）～6月24日（金）

申込方法 電話：0977-27-5508 fax:0977-24-4924 mail:ud999@jp700.com ※右のQRコードからもお申込できます。

お問合せ NPO法人自立支援センターおおい事務所（大分県別府市石垣東3丁目3番16号 別府J1階）/ 担当：折田・若杉

後援 別府市観光協会・別府市旅館ホテル組合連合会・OBS大分放送・TOSテレビ大分・CTBメディア・大分合同新聞・西日本新聞社・今日新聞社・別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）・日本バリアフリー観光推進機構



講師 Profile

氏名 勝谷 有史 (かつたに ゆうじ)

生年月日 1971年5月3日生/ 51歳

住所 島根県松江市出身・在住

現在4代目となる家業(1918年創業)の旅館経営者。障がいのある旅行者を積極的に受け入れ、15年前から温泉旅館のバリアフリー化を進めている。2016年2階フロアを全面的に改修し、全国屈指の広さ、質を誇る露天風呂付きバリアフリールームをオープンした。「旅館のバリアフリー化は、商売としても、従業員にとっても、十分な合理性があり、将来に向け重要な取り組みである。」をモットーに、建物・設備などのハードだけでなく、スタッフのおもてなし研修などのソフト面の強化も行い、旅館のバリアフリー化を進めている。自身も障がいのある方が暮らしやすい社会をつくることを目的とした「あいサポート運動」などにも積極的に参加している。

※島根県「あいサポートメッセンジャー」

《略歴》

島根大学教育学部附属小・中学校、島根県立松江北高等学校卒業

1994年 3月 明治大学政治経済学部政治学科卒業

1994年 4月 株式会社 加賀屋 入社(石川県・和倉温泉)

1995年 4月 有限会社 なにわ旅館 常務取締役 就任

2009年 4月 全国旅館生活衛生同業組合連合会青年部 組織担当副部長・監事・中国ブロック長/島根県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部長(歴任)

2013年 7月 有限会社なにわ旅館 代表取締役社長 就任/松江しんじ湖温泉 なにわ一水(宿泊事業部)/松江大橋北詰 味処なにわ本店(飲食事業部)

2016年 5月 旅館の2階フロアを全面的に改修して全国屈指の広さ、質をほこるバリアフリールームを完成

《表彰》

2016年度 バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式において「内閣府特命担当大臣表彰優良賞」を受賞(2016年)

2017年12月 「松江市障がいのある人もない人も共に住みよいまちづくり条例に基づく市長表彰」を受賞(2017年)

2018年 5月 なにわ旅館創業100周年

2018年11月 ベトナム社会主義共和国ハノイ市に「Cong Ty Trach Nhiem Huu Han Naniwa Issui Ryokan Naniwa Issui Ryokan Company Limited」(有限会社)を設立 法的代表者(社長)に就任

2018年12月 経済産業省「地域未来牽引企業」に選定

2020年12月 「IAUD国際デザイン賞2020 住宅・建築部門 金賞」を受賞

氏名 小原 健史 (こはら けんじ)

生年月日 1948年6月1日/ 73歳

住所 佐賀県嬉野市出身・在住

昭和46年嬉野温泉を代表する旅館・和多屋別荘の代表者に就任以来、嬉野温泉の観光商工業、そして全国の旅館ホテル業界の牽引役として活躍。15年前に伊勢志摩BFTCに倣い「佐賀嬉野バリアフリースターセンター」を開業。役職員一体となって【高齢】【身体的】【精神的】【外国語】の四つのバリアを解消するために、第一に「旅館ホテル・飲食店のバリアの調査」と「顧客ニーズとのマッチング」、第二に「入浴介助」のシステムの開発、第三に「BFやUD機器の貸出」、第四に「バリアフリーやユニバーサルデザイン」や「心のバリアフリー」の講演と啓発活動をおこなう。そしてその間「車イステニス大会」や「市民ボッチャ大会」の開催とPRなど、果敢に攻めの事業を展開してきた。最近では、九州運輸局と連携し、九州内のバリアフリースターセンターやユニバーサルツアーセンターの連絡協議会を結成した。

《略歴》

1967年 福岡県立修善館高校 卒業

1971年 成城大学経済学部卒業、(株)和多屋別荘 入社

1978年 (株)和多屋別荘・代表取締役社長 就任

1988年 全国旅館環境衛生同業組合連合会・青年部長 就任

1993年 旅館三団体特消税撤廃対策本部・本部長 就任

2003年 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会・会長 就任

2007年 佐賀嬉野バリアフリースターセンター・会長 就任

《佐賀嬉野BFTCの受賞歴》

2014年 国土交通大臣表彰(入浴介助等)受賞

2017年 ジャパンツーリズムアワード 観光庁長官表彰 受賞
国連 観光部門・倫理特別賞 受賞

2020年 観光経済新聞 特別表彰 受賞

2022年 佐賀県スポーツ功労賞 受賞(障がい者スポーツ振興)